



◆ 関連報告 ◆

学校外における多様な学びの場の創出

子供政策を総合的に推進する全体像

チルドレンファーストの社会～全ての子供の笑顔を育む～

「未来の東京」戦略



目指す2040年代の東京の姿 ビジョン
「子供の笑顔と子供を産み育てたい人で溢れ、
家族の絆と社会が支える東京」

東京都こども基本条例

- ▶ 「子どもの権利条約」の精神にのっとり、子供を権利の主体として尊重し、子供の最善の利益を最優先にするという基本理念を明確化
- ▶ 子供の安全安心、遊び場、居場所、学び、意見表明、参加、権利擁護等、多岐にわたる子供政策の基本的な視点を一元的に規定

こども未来アクション



子供目線で捉え直した政策の「現在地」と、
子供との対話を通じた「継続的なバージョンアップの指針」

- ▶ 「こども未来アクション」を活用して、継続的に子供との対話を実践し、子供政策をバージョンアップしていく。

子供政策強化の方針2023



子供を取り巻く環境を踏まえ
た子供政策の課題と今後の
政策強化の方向を示し、
子供政策の更なる加速につ
なげていく。

子供政策の基本スタンス

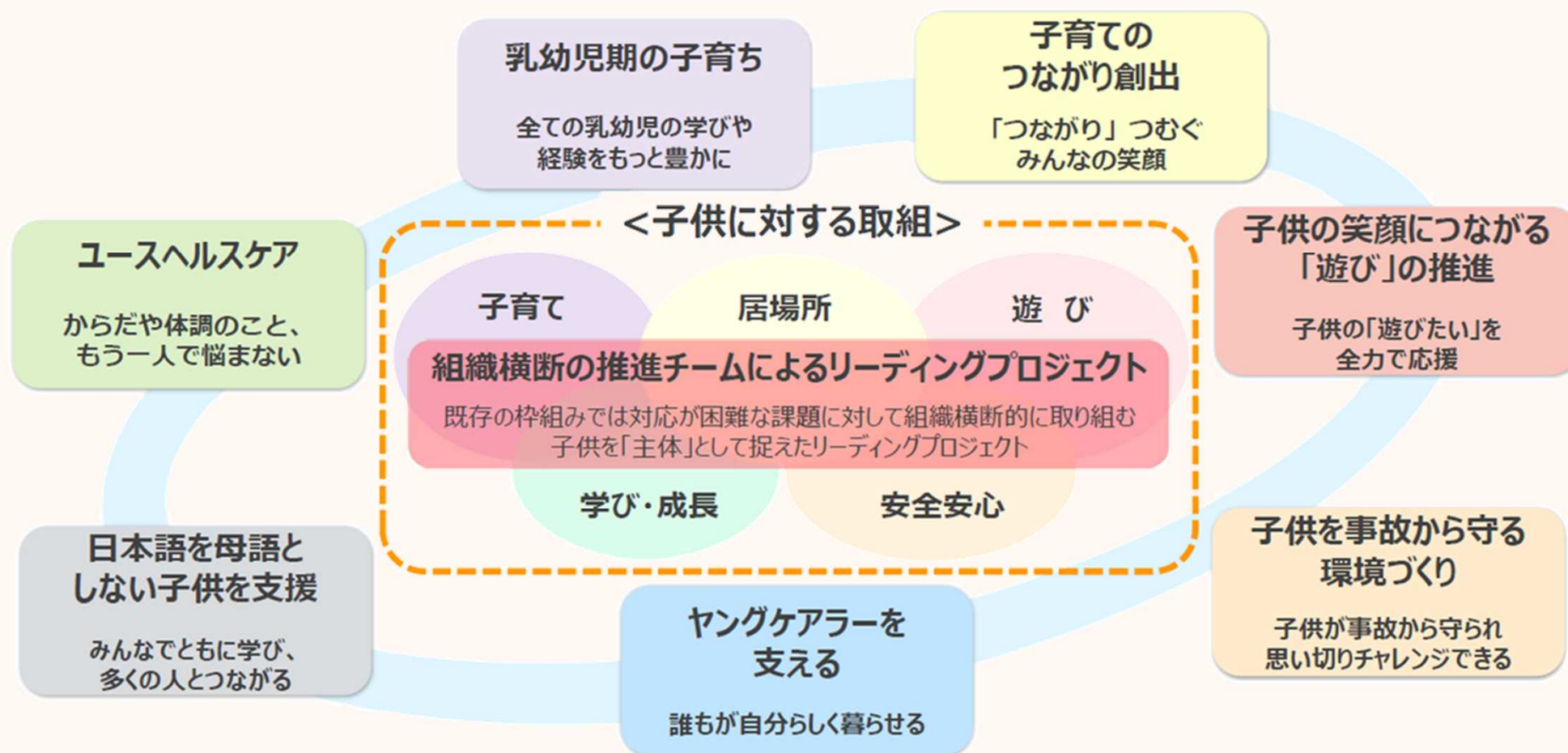
子供を主役に、ステージを通じた一貫したサポートにより、全ての子供たちの可能性を育んでいく。

- ◆ 子供を客体でなく主体として捉え、生まれてから幼児期、学童期、青年期など、ステージを通じて一貫してサポートし、誰一人取り残すことなく、全ての子供たちの可能性を大切に育んでいく。
- ◆ エビデンスに基づき、子供の実情や抱える課題を的確に把握し、子供に寄り添った子供のための実効性ある政策を練り上げ、機動的に展開していく。

政策展開のアプローチ

- ✓ 都政の政策全般を「子供目線」で捉え直す。
- ✓ 多様な主体と協働・連携を深め、社会全体で子供へのサポートを強化していく。
- ✓ DXの推進により、新たな時代にふさわしい取組を展開する。

関係部署が連携した取組

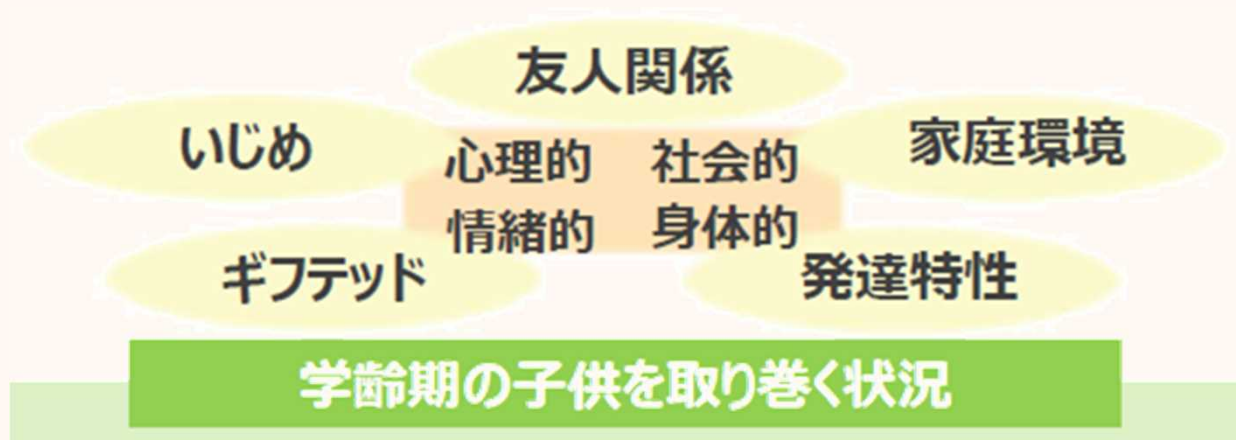


学齢期の子育ち「多様な学びの場・居場所」の創出

関係部署が連携した取組

学齢期の子育ち「多様な学びの場・居場所」の創出

学校という既存の枠組みにとらわれない
「多様な学びの場・居場所」を創出することで、
学校生活に馴染めず、**生きづらさを抱えた子供が、**
個性や強みを伸ばして自分らしく成長できるようサポート



< 推進チームの構成局 >

- ・ 子供政策連携室
- ・ 生活文化スポーツ局
- ・ 福祉局
- ・ 教育庁

関係部署が連携した取組

学齢期の子育ち「多様な学びの場・居場所」の創出

様々な理由により生きづらさを抱える子供が
自分らしくありのままでいられ、個性を伸ばせる
学びの場・居場所の創出

子供が在籍する学校とも連携しながら、学校外における多様な学びの場を創出

